



トヨタ財団2009-2010年度研究助成

湊谷夢吉とその時代(案)

湊谷夢吉とその時代実行委員会

銀河画報社と湊谷夢吉

1970年代から80年代にかけて札幌のカルチャーシーンは活発化していました。駅裏8号倉庫を拠点に音楽、演劇、映像などの領域で新奇性の高い活動が営まれていました。

そのようななか、「銀河画報社」の活動が注目を集めます。

その中心になったのが漫画作家・湊谷夢吉でした。

彼は、1973年に「銀河画報社」を設立し、漫画誌「銀河画報」を発行。その後漫画のみならず音楽、映画などにも積極的に関わっていきます。そして映像作家・山田勇男、音楽作家・三上敏視、撮影監督・麻生栄一などが当時の「銀河画報社」の活動を中心的に担っていきました。

彼らの活動は例えば山田勇男の「アンモナイトの囁きを聞いた」のカンヌ映画祭出品、後続の山崎幹夫の映像作品、シェッタガーリアの映像作品にも大きな影響を与え、まさに、札幌のカルチャーシーンのひとつの発露だったと言えます。

湊谷夢吉没後20年を越えて

湊谷夢吉は北冬書房から「魔都群盲」、「マルクウ兵器始末」、「紅龍異聞」の3冊の作品集を残して、1988年39歳で夭折。1997年にも彼の作品集はアスペクトから発売されており、その作品のクオリティの高さが語られています。

しかし、現在の札幌で、クリエイティブに関わる若者たちやマンガ家を志す若者たちに湊谷夢吉の存在や活動、作品はほとんど知られていないのが現状です。

湊谷夢吉は、2008年が没後20年にあたり、2010年が生誕60年に当たります。

地域のサブカルチャーシーンを切り拓きながら、中央でも評価された湊谷夢吉と銀河画報社の業績を、没後20年のいま再評価することは、「創造都市」が語られる札幌、そして北海道の今後のカルチャーシーン創出を考えていく上で、意味をもつと考えられます。



湊谷夢吉略年譜(1950-1988)

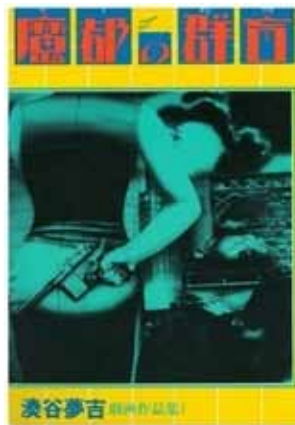
- 1950年 京都市内に生まれる。
- 1969年 京都府立紫野高等学校卒業。SF研究会所属。3人組のフォークバンドを結成、ギターとボーカルを担当。
- 1970年 ハヶ岳コミュニオン、三里塚を経て「関西プロテクトフォーク」の一員として全国各地を巡業。
- 1972年 北海道に渡り、札幌に定住。
- 1973年 勤務のかたわら銀河画報社を設立。
- 1975年 漫画誌「銀河画報」を発行。
- 1976年 初アルバム録音中にスタジオが倒産、マスターテープ消失。/「漫我駄」(設定・脚本・作画監督/湊谷夢吉)が北冬書房発行の「夜行6号」に再録。
- 1977年 映画「スバルの夜」(山田勇男監督)美術・演出・編集・音楽。
- 1978年 「夜窓」(山田勇男監督)美術・演出。/「惜夏記」を夜行7号に再録。
- 1980年 初の書き下ろし新作「文久二年の爆裂弾」を「夜行9号」に発表。
以後「エロトピアDX」「スーパーアクション」「コミックぱく」「コミックモーニング」に作品を発表。
「海の床屋」(山田勇男監督)構成・演出・美術・音楽
- 1981年 「家路」(山田勇男監督)音楽・演出・キャスト。「マルクウ兵器始末」夜行10号。「満州パニング」夜行11号。
「力量のある新人の登場・非商業誌に新しい資質を見いだす。梶井純」週間読書人・時評&展望5月1日号
「叛意からのストレートな感性 湊谷夢吉の劇画とは? 杉浦俊太郎」読書北海道10月15日号
- 1982年 「銀河鉄道の夜」(山田勇男監督)脚色・美術・挿入歌・制作・キャスト。
中編「魔都の群盲」を「夜行12号」に発表。その力量で劇画界を震撼させる。「粗骨の果」エロトピアDX8月号。
- 1983年 「巻貝の扇」(山田勇男監督)共同演出・特殊効果・制作。/「活動屋番外地」エロトピアDX4月号。「鋼鉄の處女」エロトピアDX10月号。
- 1984年 第一作品集「魔都の群盲」北冬書房刊。/「アヤカシの大連」エロトピアDX6月号。/「悲しいガドルフ」(山田勇男監督)共同演出・制作。
「夢をつくる 湊谷夢吉「魔都の群盲」中村正明」美術手帳10月号
「幻の漫画家・夢吉 迫力の作品集近く刊行(雲)」読売新聞9月10日夕刊
- 1985年 「青き零年」(山田勇男監督)音楽。/「ブリキの蚕」コミックぱくNo7。「海岸綺談」銀星倶楽部No3。/「銀河画報社祭」開催。
- 1986年 第二作品集作品集「マルクウ兵器始末」北冬書房刊。/「虹龍異聞」(夜行14号)「蒼ざめた皇女を視たり」スーパーアクション9月号。
「蛇神の血脈」エロトピアDX4月号。「ライブニツツの罫」漫画ゴラク1月10日号、1月24日号。
初のオールカラーの作品「銀河探偵局事件帖」をコミックモーニング増刊(講談社)に連載開始。
「銀河画報社祭2」開催。
- 1987年 「ボエオテイアの山猫」(山田勇男監督)共同演出/「無用の天地」エロトピアDX4月号。
足穂論「三日月をまわす機械」ユリイカ・稲垣足穂特集1月号。
- 1988年 6月7日 ガンのため38歳で札幌医大にて病没。/12月10日第三作品集「紅龍異聞」北冬書房刊。



「紅龍異聞」中村正明の湊谷夢吉(写真/鈴木大樹刊)

1984～1988にかけて3つの作品集を遺す

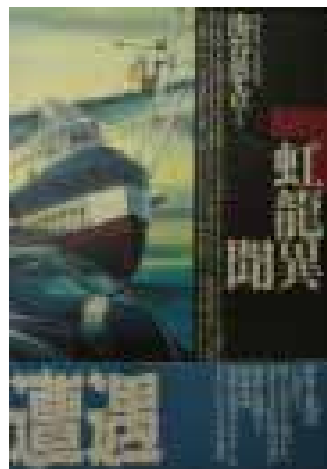
1984年 第一作品集「魔都の群盲」



1986年 第二作品集作品集「マルクウ兵器始末」



1988年第三作品集「紅龍異聞」



「虹龍異聞」より





オハル

あっ会長！
彼氏だなんて
そんな……

コト

オイ！ 市丸君
彼氏にTELかね？
ところで頼んで
おいた栄養剤……

いや別に
急ぎはせんのだ
それより
今夜、食事でも

これから 買って
まいります。
えーと何ていうお薬
でしたっけ？

あっ残念で
した！ さっき
済ませました

ギョ

アパッチとか
怪しい奴が出た
ら知らせてくれ
たまえよ！

電波が乱れて
ますね
この辺で何か
作動してるみ
たいですよ！

ハイ！ モニ
ターしてます

それともうひとつ
そのテストの被験者
の人相風体が
どうやらオジサマと
一致するの……
もしそうだったら
連れ戻してほしいの

オイオイ！ 連中は
走ってる車でも
勝手に解体して持っ
ていっちゃう乱暴な
奴らだぜ！

だからあなたに
頼むのよ！

私もよくは知ら
ないけれど……
カメラの一種で
え〜とたしか
AMIND-3000

そんなカメラ
聞いたことないよ

そしたら途中で機動アパ
ッチに襲われて逃げ帰った
のだけれど……その大事
な機械をあわてて置き忘
れてきちゃったという
情けない話なのよ

やれやれ……
その忘れた機械
って一体何ぞ？



Coca-Cola

オイオイ！ 連中は
走ってる車でも
勝手に解体して持っ
ていっちゃう乱暴な
奴らだぜ！

だからあなたに
頼むのよ！

私もよくは知ら
ないけれど……
カメラの一種で
え〜とたしか
AMIND-3000

そんなカメラ
聞いたことないよ

やれやれ……
その忘れた機械
って一体何ぞ？

銀河探偵局事件帖

「湊谷夢吉とその時代」企画

原画展 「湊谷夢吉とその時代展」

期間 2010年6月16日(水)～22日(火)

場所 TO OV cafe(ト・オン・カフェ)

札幌市中央区南9条西3丁目1-1・マジソンハイツ1F

関連シンポジウム「垂直の路地裏—1970年、80代における札幌市のサブカルチャーシーンの再確認と伝承」

札幌の70、80年代...中島みゆきが「南三条」に歌った都市のストリート。ここから音楽、演劇、映画、漫画、出版など、澎湃と沸き上がる文化の光芒があった。これら創造の「場」はどのように生まれていったのか。記録に残されることの少なかった札幌の70、80年代のサブカルチャーシーンを当時のキーパーソンたちが語る。

6月19日 17～19時 session1 駅裏8号倉庫のインパクション 飯塚優子 中島洋

6月20日 13～15時 session2そこにあった音楽の場所 高瀬清志 和田博巳

15時30～17時30 session3湊谷漫画と銀河画報社 阿部幸弘 ミミ山田

場所 イベントスペースEDiT 札幌市中央区南2条西6丁目

実行委員会

代表 麻生栄一(コアアソシエイツ代表取締役)
北村清彦(北海道大学大学院文学研究科教授)
中島 洋(シアターキノ代表)
増淵敏之
(法政大学大学院政策創造研究科教授 / 北海道マンガ研究会代表)

委員 阿部幸弘(評論家)
三上敏視(MICABOX)
森影 依(インテリジェント・リンク代表取締役)
ミミ山田(シェッタガーリア / オフィス観音代表取締役)
吉田俊一(HBCビジョン取締役)

オブザーバー 湊谷雪子